

## 研修等報告書

令和 3年 5月 7日

笠岡市議会議長 殿

(報告者) 議員 真鍋 陽子



下記のとおり研修等に参加したのでその結果を報告します。

## 記

住 所	勝田郡奈義町豊沢306-1 (奈義町役場) 豊沢430 (なぎチャイルドホーム) 他
電 話	0868-36-4126 (奈義町役場) 0868-36-8241 (チャイルドホーム)
案 件	奈義町定住・子育て支援対策について ナギフト制度について
期 日	令和 3年 4月 26日 (月) 8時半 から17時半 まで
担 当 者	奈義町役場 情報企画課 主事 鷺田 拓平
主 催 者	笠岡市議会議員 真鍋 陽子
概 要	<p>平成26年合計特殊出生率2.81 令和元年合計特殊出生率2.95 を記録する奈義町に、人口維持政策と地域通貨であるナギフト制度について視察を行った。奈義町では核家族でも子育てを支えあえる施設である「なぎチャイルドホーム」内で一時的な預かりなど子育て家庭をサポートする「子育てサポートスマイル」、自主保育「たけのこ」などの子育て支援が整っている。また、若者向け賃貸住宅も様々なニーズに合わせるよう充実している。奈義町では各施設で保護者同士が助け合っていく中で、3人出産することが一般的になっているようだ。自衛隊演習場があることで、「定期的な流出入がある」「自衛隊と共生する町＝よそ者を受け入れる度量が地域に根付いている」その環境の中で、人口維持に最善を尽くすと決めた町長の子育て支援に重きを置く各種政策が活かしている。ナギフト制度は町民と商店と行政が共にまちづくりに取り組むための制度だ。「町民の健康づくり」から始まり、今では「町内経済活性化」「町外のお金を町内へ呼び込む」ことまで目的に運用されている。健康づくり、ボランティア活動、また、町づくり関係・講習会参加、防災訓練参加、議会傍聴などでもポイントが貯まり、町民の楽しみになっている。現在笠岡ブランドが企画を進めているファンクラブ事業と連動し、笠岡市でも地域通貨、地域ポイントが導入できればと考えている。</p>
添付書類	写真 メモ 他



奈義町役場

会議室にて

子育て支援、定住政策  
十ギガ制度について  
説明を受ける。



十ギガチャイルドホームにて

つどいの広場

一時預かり

自主保育などの機能を  
にばり施設。

笠岡における

ハーモニーネット未来のようば  
存在。

グリーンビレッジ奈義にて  
(若者向け賃貸住宅)

笠岡にもこのようば  
コンセプトを持った  
賃貸住宅があればと  
思わされた。

